

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、安寧に生活するにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は憩いのまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清静で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびのびまち。市民の創意で、傳統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

奈良市民だより

No. 311

市民のうごき

(12月15日現在)

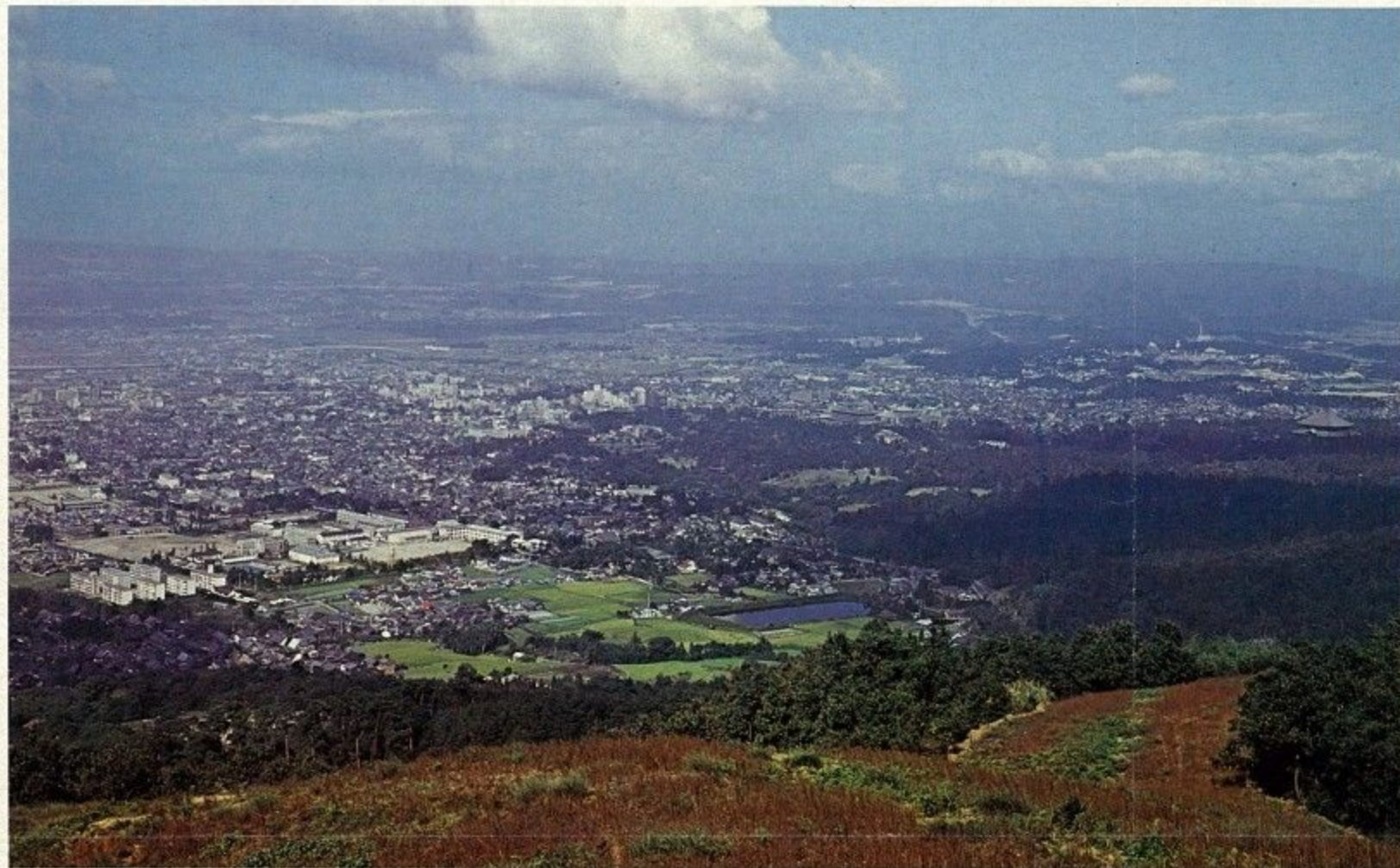
(前月比増)

人口 249,497人 (457)

男 121,333 (250)

女 128,164 (207)

世帯数 77,215 (117)



ひらけゆく古都奈良
高円山から

1975年 あけましておめでとうございます



奈良市長
加藤 利和

事多難な一年でございましたが、市政にあっては市民生活の安定に配慮し、社会福祉の向上、教育内容の充実等、市政各分野にわたり堅実な成果をおさめる一方、中国西安市との友好都市提携を果たし、友好代表団を迎え都市友好の花を咲かせ得

市建設のためまい進する覚悟をいたしております。新年にあたり、みなさまのご多幸をお祈り申し上げます。

したがって、われわれ議会人といしましては、市民各位の負担にこたえるべく、きびしく転換する今日の社会情勢を踏まえながら、決意を新たにあらゆる困難を克服し、理想郷大奈良を実現する所存でございます。

ましたことは、誠に同慶に堪えない次第でございます。しかしながら、安心と希望に満ちた豊かな住みよい理想都市への到達にはまだ程遠いものを感じております。

民族の心の首都・新平城京建都の記念すべき出発の年であると考え次第であります。

そこで、私は

一、常に国家・民族のためにつくすことを心がけ、正しい歴史を学ぶことによって日中友好、奈良—西安友好提携の道を貫く。

二、求道を心がけ、毎日持続することにより、数多く武道場を建設し、青少年のために武道振興を通じて日本人づくりをする。

三、自己に厳しくすることにより福祉の心を呼び起こし、福祉天国づくりを推進する。

四、土を離れて人生はない。土に学ぶ姿勢をもつ

年頭にあたり二十五万市民のみなさんのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

十、国際的視野に立ち、歴史的使命を果たす奈良市政の源流を直視し、理想郷奈良市の建設に精進努力する。

以上十カ条を年頭にあたり誓願し、新平城京づくり、天平文化ルネッサンスを指標として、近きよりこび遠きまで、の理想郷を市民のみなさんとともにこの奈良の地に再現したいと願う次第であります。

九、心の荒野を開拓し、無から有を生ぜしめる開拓精神を市政の根本精神とする。

八、為せば成るの不退転の決意をもって、日本一火事の少ないまち、日本一交通事故の少ないまち、その他日本一行政を完遂維持する。

六、植樹百万本の道は厳しいが、先覚者川路聖謨に学び、克己をもって不退転、これを子孫のために貫く。

五、自ら汗を流し、鴻の池運動公園の充実、スポーツセンターの開園を実現、スポーツ振興を通じて市民全体の明るい友情と健康のまちづくりを進める。

四、地下たばこをばき、農業振興、みそづくり、林業振興、土に生きる家の充実、土に学ぶ公園を新設する。

三、自ら汗を流し、鴻の池運動公園の充実、スポーツセンターの開園を実現、スポーツ振興を通じて市民全体の明るい友情と健康のまちづくりを進める。



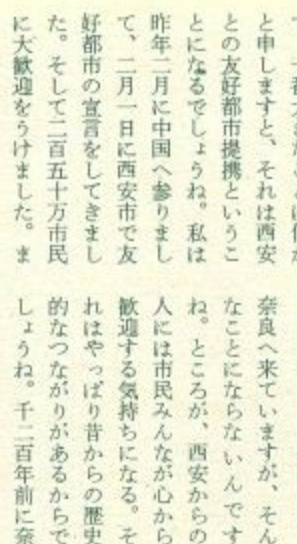
奈良市長
鍵田 忠三郎

昭和五十年の輝かしい新春を二十五万市民のみなさまとともに迎え、心からお喜び申し上げます。

私は、年頭に際し、千二百年前の国都建設の開拓精神を想起し、日本民族の心のふる里として偉大な天平文化を再現する国家的使命に目覚め、安心と希望と生きがいのある都市づくり、生涯修業の姿勢で取り組むことを市民のみなさんとともに誓いたいと思っております。

昨年は、宿願の中国西安市との友好都市提携が実現、中国文化と天平文化の深いつながりを改めて認識したのでありますが、今年にはちょうど人口的にも平城京の旧の規模に復したこともあり、

囲む座談会



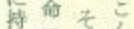
司会 いま市長から昨年の仕事を基盤にして、新し

西安の人



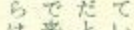
い気持で五十年の市政に携り組むということで、いろんな施策が出ましたが、ひとつずつまじめながら話をすすめていきたいと思っています。まず西安との友好都市提携について、具体的な交流に対する希望なり要望なりを含めていかがですか。

岡本由美さん 私、ガールスカウトのリーダーをしておりまして、先日西安の方がお見えになって中央体育館でお迎えした時、子どもを連れて参加させていたんだんですが、非常に感



うんです。そういうことを
私自身知りたし、子ども
たちに知らせてやりたいと
思いますので、これから
そういう深いお付き合いが
できればなあと思います。

市長 外国人、とくに中
国人、しかも奈良と関係の
深い西安の人たちですか
ら、その人たちと実際にふ
れ合って自然な親しみを感
じてもらったんでしょ
うね。それに、あの市民歓迎
大会はふん囲気が盛りあが
っていたし、そういうなか
で、なにか民族の先祖から

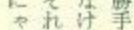


市長　こんどの代表団は同行しなかったけれど、ぼくは西安で見ました。西安では諸君がやっているよりもっと激しいのをやっています。

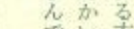
向井君　激しいですか。

市長　とっても激しい。少林等拳法もなかなかきびしいが、その何倍も激しく、きびきびしている。朝早くから公園とか道路の端でやっているようです。日本は武道、中国は武術です。

小西美弥子さん　日本の



市長　まだ昨年はじめて交流がはじまったところでね……。ことしからそれを具体的にやっこうというところですよ。青少年だったら青少年の交流を、武術をやったら武術を通じての交流をね。「奈良なるが故に」といったって、西安とそれはできませんが、中国



部は平地部にくらべていろいろ遅れていますので、たとえば住宅開発とか、いんな構想をお待ちでした。お願いしたいんですが、

市長 東部山間地域はあまり開発しないでおきた。蔵田君は阪原ですね。

原というところは長尾神がある由緒ある地です。ういうところはあんまり発せずにおきましょう。

水野君 奈良は、食べもでばっと目をみはるようなものに欠けていると思う

武道の心を子孫に伝える

人口25万 下水道完備

市長

同会 お忙しいところ
にお集まりいただきありが
とうございます。きょうは市
内の青年代表ということ
で、昭和五十年の新年を迎
えるにあたって、新しい奈
良のまちづくりに託する若
手の方々の代表として、市
長から新年の抱負をふくめ
て、市政の動きなり考え方
といったものをお話しいた
したいと思います。

鎌田市長 新しい年を迎
えても決して突飛なことは
出来ないものです。昨年や
今年も、市内外の各方面に
お集まりいただき、市情を
よく伺い、市民の要望にお
こたへをすることができた
と思います。来年も、市民の
要望におこたへをすることが
できるよう努めます。

市長 市長以下十九人の代表
団を歓迎しました。いまま
でにも中国の人はたくさん
います。奈良はまちをあげて
代表団を歓迎しました。いま
までも中国の人はたくさん
います。奈良はまちをあげて
代表団を歓迎しました。

良から西安へ遣唐使が何回も行っています。そして、西安のまちを四分の一に模して奈良のまちをつくった。まちの格好まで見習っているんですから、ほかのことすべて見習ったのはもちろんです。それで奈良に天平文化の花を咲かせたんです。そのころの長安（いまの西安）から唐の文化をそのまま輸入して、タネをうえて育てて咲いた文化が天平文化というわけです。このように昔から親しくつき合っていたんだから、お互いに友好の素地がある。そこへ千二百年ぶりに正式の代表団が互いに訪問し合っただから、一層歓迎の心がわいてきたということです。これは、お互いが千二百年ぶりに果たす歴史的な因縁であり、歴史的使命であると思います。

この上に立って、ことしは具体的な交流をはかりたいと思っています。これは奈良の発展だけを望むものではなく、西安の発展も含めてお互いの友情を固くし

います。敗戦後、日本には民族の将来とか、人類の将来とかを語れる伝統の心と云うか、そういうものがなくなりましたね。私はそれを武道に求めて、その精神を子孫に伝えたいと思っています。いや伝える義務があると考えられます。私は武道の精神は、国家社会のためにつくす。親を大切にする。うそをいわない。勇気をもつ。そして思いやりの心につぎると思っています。鴻の池武道場の活用をはかると同時

本づく櫛えて、十カ年で百万本植えようというわけですね。これも非常に大事な運動であり、子孫に向けての施策です。ことしは十万本以上植えたい。

奈良はみそづくりもやっているんですよ。昨年は二万世帯でしたが、ことしは四万世帯にふやしたい。

人口も二十五万になったんですから、いろんな点で将来に向かっての行政を発足させたいと思っていま

す。それで特に力を入れるのは下水道。将来はどうし

奈良は交通事故が全国で一番少ないんですよ。二年続けて全国で一番少なくなりました。もちろんことにも一番少ないということにしたい。

火事も全国で一番少ない。これも一生懸命に火事をへらす運動をやったからです。市民みんなの協力をえて実現したんです。しかも六年間続いています。

市役所の庁舎もつくらね
なりました。ことし着工
で、五十二年のはじめま
に出来ることになりま
す。場所は奈良市の真ん中
三笠中学の跡地ですね。
だいたい以上がことしの
事になります。ことしは
際友好をいっそう深める
とともに、歴史的な伝統の
を日本国中に広げる。ま
国際的な広い視野に立っ
、いろんな日本一の奈良
行政を推しすすめていく
いうことです。

一九七五年の新しい朝明け。石油危機に端を発した世界的なインフレと不況のなかに迎えた新しい年ですが、奈良市はことし早々に人口二十五万をこえ、中都市としていよいよ充実した道を歩もうとしています。

過去七年間、奈良市は人口急増のなか上・下水道、し尿、ゴミ清掃などまちづくりの基礎的な課題はすべて解決してきました。さらに

一步すすめて、日本一の行政に取り組むことによって、日本一火事の少ないまちは六年連続、日本一交通事故の少ないまちは四十八年度からみごと達成しています。

国際的には昨年二月、中国西安市と友好都市提携を実現、昨秋には西安市の友好代表团を迎えて千二百年ぶりの日中友好の実をあげました。さらにことしは両市市民間の具体的

な交流が計画されています。

そこで、二十五万市民の中から青年の代表六人に集まってもらい、市長を中心に一九七五年の奈良のまちづくりに対する若々しい夢や希望を語ってもらいました。||司会は北尾義夫広報公聴課長

て、ともに発展するような
交流をやりたいたいと思っ
ます。

それから、昨年九月二十
八日に全国一番の武道場を
つくりましたが、ことしは
その武道場の活用のため
に、二百五十人ぐらいが含
宿して修練のできるような

に、市立中学校全部に武道場を整備してこういっただけを伝えたい。

奈良市では、「ごくろうさん・早寝早起き運動」をやっています。これは大事なことです。ことしも徹底してやっていきたい。それから植樹百万本運動も

でも下水道完備ということにしたい。これには大変なお金がかかるんですよ。いまのところ昭和五十六年までに全部完了したいと思っています。奈良には三つの大きな川があります。佐保川と秋篠川、これに富雄川。佐保川流域は五十二年ま

それから公民館教育。中学校区ごとに地域公民館を定めてきたんですが、今年度中に全部終わりたいと思っています。その次に小学区に一つずつ公民館を建ていきます。公民館網と云うわけです。そして、図書館をうんと充実させて生涯

新年の希

市長を囲む



出席者 (洋数)
【向う側左から】奥休場春代さん
良交通勤務 藤田直史君 (24)
岡本由美さん (23) — 東紀寺町
【手前左から】水野貴久男君 (20)
在学 小西美弥子さん (20) —
在学 向井真博君 (27) — 学
右端は藤田市長

青年同士交流で きる場がほしい

心と心のパイプに



水野貴久男君

水野貴久男君 ぼくは国際経済商学生会に所属して、外国からの留学生とか研修生なんかをよくお世話するんです。西安との交流はまだじつはまったばかりですが、行政レベルでの交流だけではなく、ほんとうに青年同士が友だちとして付き合える場、交流できる場、そういう場

気軽に使える 小規模武道場を 奈良で総合武道の祭典

奈良で総合武道の祭典

藤田直史君 私、奈良市の青年団の副団長をさせていただいているんですが、西安のいろんなものを見ていただくだけでなく、実際に向うへ行くと、商業とか工業なんかをこの目で見て学びとってきたいと思

を設けてほしいですね。それから都市外交というのは国際レベルの外交と違って、心と心のパイプをつくるって、そういうことに重点を置いていくのがいいんじゃないかと思うんです。市長

市長 みんな行きたいよだね(一同笑)。さっき奥休場さんがいった通り「百聞は一見にしかず」だな。できるだけ機会をつくりたいと思います。ただし生活はひじょうにきびしい

市長 そうですね。考えましよう。水野君 ぼくは弓道をやってるんですが、武道場には弓道場がついていないものばかり思っています。ところが、それがないんです。ほしいなあと思っています。市長 弓道場はつくるつもりです。

藤田君 現在、会社でバレーボールをやっております。一応実業団に加入し

ました。ほんとうによかったと喜んでるんです。外国の要人たちと接する機会、生涯にそう数多く経験できないと思うんです。また、中国には私たちがとった違う生活があるんだなというところも知りま

した。心をもっております。それで、このまえ西安の人が来られた時、ぜひ見せてもらいたいと思つたんです。青少年の代表も単なる形式

いたくな心をもって行つて、むこうに迷惑をおよぼしたらいかん。礼儀正しく行動してもらわにゃいかん。そのへんをお互いがよく勉強する必要があると思います。市長

市長 ぼくは入ってくださいます。自分たちの郷土奈良のために苦勞しますと、たま



藤田直史君

主となってしまつて、一般市民が気軽に利用しにくくなつていふように思ふんです。バレーボールが一面で

奥休場さん スポーツというのは、中学校や高校が主で、卒業したらごぶさたしてしまつてね。やっぱり会社に入つても、スポーツを通じて感じた友情というの

市 長い話ですね。実は昨年につくつたんです。土に生きる家」といふのを。幼稚園の子もさんにはまだ利用してもらっていませんけど、使つても

小西さん 私はまだ学生で行政のことにはよくわかりませんが、やっぱり奈良市というのは良くなつて来ているなあと感じます。たとえば、ゴミや下水道でも

市 奈良は良いところにはありません。悪いところには都はつくりませんから。奈良に都があつたのは、日本で一番良いところ



奥休場春代さん

センターが出来るんです。大安寺に。テニスとか、アーチェリーとかバレーボールとか、市民が自由に使える施設です。屋外スポーツが主ですが、地域には中学校、小学校の体育館は全部

たくさん公民館とか体育館とかをつくらなければならないんです。できるだけ余暇を利用してやってみたいと思ひます。

岡本さん このような施設も結構なんです。西の方の団地などではコンクリ

藤田君 日本一火事の少ないまちということで、市長さんがいろいろ施策を講じておられ、ひじょうに喜んでます。私も一応電気事業に従事しているもので

市 奈良は良いところにはありません。悪いところには都はつくりませんから。奈良に都があつたのは、日本で一番良いところ

市長の行動力に感心 奈良の自然は破壊しないで 「日本一の行政」どこまでも推進

司会 奈良市は、早寝早起運動、植樹百万本計画の推進、みそづくりなどを

岡本さん 私、いま一番関心があるのは交通事故です。新聞でも交通事故の記事を見ると、むなしいとい

向井君 いま消防団に入ると、残された子どもたちが悲惨な生活をして

市 自分たちの郷土奈良のために苦勞しますと、たま

市 奈良は良いところにはありません。悪いところには都はつくりませんから。奈良に都があつたのは、日本で一番良いところ

市 奈良は良いところにはありません。悪いところには都はつくりませんから。奈良に都があつたのは、日本で一番良いところ

市 奈良は良いところにはありません。悪いところには都はつくりませんから。奈良に都があつたのは、日本で一番良いところ

市 奈良は良いところにはありません。悪いところには都はつくりませんから。奈良に都があつたのは、日本で一番良いところ

市 奈良は良いところにはありません。悪いところには都はつくりませんから。奈良に都があつたのは、日本で一番良いところ

市 奈良は良いところにはありません。悪いところには都はつくりませんから。奈良に都があつたのは、日本で一番良いところ

訂正 市政ハイライト

年末にお配りしました一九七四年版「市政ハイライト」十三号の藤木配水池の説明で、貯水容量一万五千トンの誤りでした。訂正します。

市中央体育館

市中央体育館

市中央体育館

市中央体育館

市中央体育館

市中央体育館

市中央体育館

市中央体育館

